

採水要領

1. 容器の種類

① レジオネラ検査のみ



レジオネラ検査用容器

② レジオネラと浴槽水3項目

レジオネラと原湯、上がり用湯等5項目



レジオネラ検査用容器

3項目、5項目用容器

* レジオネラと浴槽水3項目、レジオネラと原湯・上がり用湯等5項目の検査は、容器3個で1組です。
3個とも同じ水と同じ箇所から採水して下さい。

2. 採水方法

① 容器の口やフタの内側に手を触れないよう注意し、容器の肩口まで水を入れて下さい。

塩素中和剤・・・レジオネラ検査用の容器には塩素剤を中和する試薬（塩素中和剤）を添付（チャック付ポリ袋）していますので、採水後に入れて下さい。 ※誤飲等しないよう、取扱いに十分注意して下さい。

(注意)塩素中和剤はレジオネラ検査用以外の容器には、絶対入れないで下さい。

② フタを固く閉め、水が漏れないことを確認して下さい。

③ 全てのラベルに施設名称、採水地点を記入して下さい。

3. 採水場所

浴槽水の場合：浴槽内の水を採水して下さい。条件の最も悪い時でも安全な水を供給する必要があるため、入浴者が多い時間帯などの採水をお勧めします。

浴槽水以外の場合：カラン、蛇口、源泉の場合は、5分間程度放流してから採水して下さい。

★その他の箇所の採水方法については、当センターまでお問い合わせ下さい。

4. 搬送・保存

採水後は速やかにお持ち込み、もしくは送付して下さい。
(搬送温度は6～18℃とし、直射日光を避けて下さい。)

検体は冷蔵便をご利用いただくか、保冷をしてお持ち込み下さい。

5. 受付

検査受付日・受付時間が決まっております。ご確認のうえ、依頼（送付）される日に採水して下さい。
検査にかかる日数は、約2週間（土日祝日を除く9日間）となっております。

★その他、ご不明な点はお問い合わせ下さい。